

郷土資料館だより

Vol.29 No.1

2006.10.1

北上地区史跡マップ

ふるさと講座「なーるほど!北上歴史探訪」(7月6日)で、三島市の北上地区に残された史跡をたどりました。この地図を参考に史跡を訪ねてみてください。



裾野駅



見目神社
境内にある「福石」を信心して軽ければ願いが叶うといわれている。



八乙女神社
五穀豊稔の神



青木橋
明治40年まで「賃取り橋」。



耳石神社
境内に耳に似た形の石がある。耳病にご利益。

月耕寺



耕月寺
佐野地区唯一のお寺。
曹洞宗。



滝の本連水匂碑
「富士のふもと 廻り尽さで老いにけり」



末広山公園
この周辺で昭和35年頃まで草競馬が行われていた。



歓喜寺
入江長八の作品が数多くある。



龍澤寺
全国12ヶ所の禅修業専門道場の一つ。



駒形神社
箱根権現を勧請して沢地の氏神とした。



八幡神社
神社脇に市内最古の道祖神。



連隊の営門
(北中学校・北小学校)



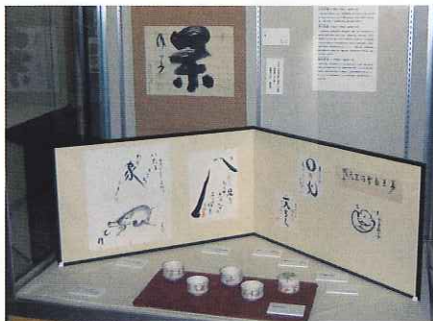
衛兵哨舎
(北中・北小)

三島駅

企画展「山本玄峰^{げん ほう}老師」報告

- 開催期間 平成17年3月19日(土)～5月29日(日)
- 入館者数 10,791人

今回の企画展は、昭和57年10月に同テーマで企画展が行われてから二十年あまりも経過している事から、玄峰老師の生前を知る人も少なくなり、作品の所蔵情報などがわからなくなってしまっている恐れもありましたが、皆様のご協力をいただき、企画展を開催する事ができました。今年は玄峰老師が遷化^{せんげ}されてから四十五年を迎えるにも関わらず、三島はもとより沼津やその他県内外から大勢の熱心な信徒^{しんとう}の方々が来館され、相変わらずの根強い支持を受けている事がこれらの来館者を通じてわかりました。



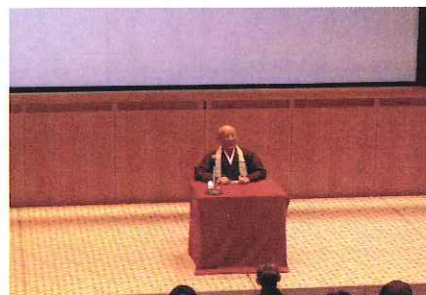
講演会報告「玄峰^{げん ほう}・宋淵^{そう えん}・宗忠^{そう ちゆう}～三老師を語る～」

- 日時 平成18年4月1日(土) 13:30～15:30
- 場所 三島市生涯学習センター講義室 参加者 127人
- 講師 龍澤寺 中川球童老師

企画展「山本玄峰老師」にあわせ、玄峰老師が住職を務められました三島市沢地の龍澤寺の中川球童老師を講師に迎え、玄峰老師及び玄峰老師のお弟子さんでありました中川宋淵老師・鈴木宗忠老師について生前のエピソードを交えながらお話を伺いました。

まず始めに球童老師自身の生い立ちについてお話しがありました。球童老師は京都・丹波^{たん ぱ}でお生まれになり、宗忠老師の縁で龍澤寺に入寺されたことや、玄峰・宋淵・宗忠の三老師との出会いなど、縁によって成り立つ人生の大切さをお話しになられました。また玄峰老師が絶えず「陰徳を積み」と言っていたことを挙げ、徳の大切さについても話されました。

更に「自分の心の平和無くして世界の平和は無い」と仰り、講演の最後には会場の方々から大きな温かい拍手が起こりました。



3市博物館共同企画展「米・コメ・こめ～米に囲まれた暮らし～」

- 平成18年6月18日(日)～平成18年8月6日(日)
- 入館者数 4,351人

富士・沼津・三島三市博物館連絡協議会は、静岡県東部に位置する3市の博物館が、地域博物館連携による広域的調査研究活動等を目的として平成8年に発足し、過去9回の共同企画展を開催してきました。第10回の節目にあたる今回は「米・コメ・こめ～米に囲まれた暮らし～」と題し展示を試みました。少し前の日本は米作りが食生活だけではなく、年中行事や信仰を含めた生活の一部となっていたのですが、最近では専業農家も減少の一途を辿っており、米作りが日常の生活から離れつつあります。このような現状を踏まえ、我々にとって身近な「米」や「米作り」を見直す機会を設けるという意味で企画しました。

ちょうど夏休みと重なったこともあり、親子で訪れ、普段間近で見ることのできない三嶋大社のお田打ち諸道具などを熱心に見学される来館者もいらっしゃいました。



▲三嶋大社お田打ち諸道具



▲農事暦の展示風景

巡回予定

沼津市歴史民俗資料館
富士市立博物館

平成18年8月26日(土)～平成18年12月10日(日)
平成18年12月16日(土)～平成19年2月25日(日)

ふるさと講座「な～るほど!北上歴史探訪」

- 7月6日(木) 9:00～15:00 参加者16人
- 講師 迫田信行氏(運営協議会委員長)



▲滝の本連水句碑

長八の鍔細工を眺め、また、玄峰老師の偉大さを再確認できました。昼食は地域開放室がある佐野小学校でとりました。歎喜寺では、お堂を開放していただき、山岡鉄舟の書「願王窟」の扁額を見せていただきました。雨が降ったりやんだりのあいにくのお天気でしたが、とても涼しく一日を過ごすことができました。普段何気なく通っている所も、由緒や歴史を知ると違った印象になります。

三島駅北側の北上地区は、戦後、農村地帯から文教・住宅地域へと著しく変貌をとげた地域です。北上地区に残された名所・旧跡を訪ね歩きました。

(当日のコース) 青木橋—耳石神社—八幡神社—龍澤寺—駒形神社—末広山—佐野見晴台—耕月寺—見目神社—滝の本連水句碑—八乙女神社—伝徳倉堡址—歎喜寺

青木橋から境川・旧北上村役場を確認しました。龍澤寺は、雨のため一層清々しく感じられました。墓石は、全て悟りの境地を表した球の形です。入江



▲歎喜寺「願王窟」

郷土教室「自分だけのハンカチを作ろう～染物体験～」

●8月4日(金)9:00～12:00 参加者34人

●講師 高林保巨氏(遠州屋染物店)



三島でただ1軒の染物店遠州屋さんにおじゃましました。今回は、型染めに挑戦。まず、白い綿のハンカチを板の上に置きます。しわができないように置くにも技が必要です。これだけできるようになるだけでも何年もかかるそうです。そして、ハンカチの上に型を置き、糊をおき、糊を均一に伸ばします。コツはヘラの斜度を上手に使うことです。今回は「鶴亀」「唐草」の2種類の型を使用しました。糊はもち米と糠からできているので、なめて大丈夫。型紙をはずした後、それぞれ思い思いに、

自分のイニシャルやマークを鉛筆で書き、その上に筒引き(筒で糊を置いていく)をしました。これがなかなか難しい。上手にできたら、ほかに糊がつかないように、ふるいを使って木屑をかけます。その後乾燥。乾いたところで、藍がめに入れ染めます。その後天日干。初めは緑色をしているハンカチが青色に変わっていくのがとても不思議でした。参加者は、初めて藍染め体験をして、貴重な体験ができました。



「発掘された日本列島2006-新発見考古速報展-」

現在全国では年間数千件以上の埋蔵文化財発掘調査が行われています。そこで、近年特に注目された出土品を中心とした展覧会を開催し、多くの人々が埋蔵文化財に親しみ、その保護の重要性に関する理解を深めてもらうことを目的に開催します。

◆地域展1「東駿河・伊豆の古墳と横穴墓」

日時 平成18年8月15日(火)～10月9日(月・祝)

午前9時～午後5時

会場 三島市郷土資料館

近年、新資料が相次いで発見されている東駿河・伊豆地域の古墳について、その成立から終焉までを写真パネル、出土品、ジオラマで紹介し、古墳の変遷と地域的特徴を明らかにします。

◆地域展2「出土遺物が語る山中城攻防戦」

日時 平成18年8月15日(火)～10月17日(火)

午前9時～午後5時30分

会場 三島市本町タワービル 4階

現在NHKの大河ドラマで放映中の「功名が辻」の主人公、山内一豊も参戦し、戦国時代最大の攻防戦といわれる熾烈を極めた山中城の戦いを、甲冑や刀、鉄砲玉等の出土品、古文書、ジオラマで紹介します。

◆中核展「近年発掘された48遺跡の紹介」

日時 平成18年9月9日(土)～10月9日(月・祝)

午前10時～午後5時

会場 佐野美術館

三島市「箱根田遺跡」の「墨書人面土器」や「人形木製品」ほか、近年発掘された全国48遺跡約730点の考古遺物を紹介します。



向山3号古墳
(三島市指定文化財)



墨書人面土器
(三島市指定文化財)

平成17年度 郷土資料館事業報告

① 企画展示

テーマ	実施日	入館者数	展示内容	備考
三四呂人形 —野口三四郎の芸術—	3月19日(土) ～5月29日(日)	10,791人	素朴な人形として親しまれている三四呂人形。 三島出身の作者、野口三四郎氏の足跡と現存する三四呂人形を一堂で紹介。 ・三四呂人形 ・野口三四郎スケッチ ・製作過程	(ポスター、図録作成)
富士・沼津・三島 三市博物館共同企画展 「子どもの風景 ～教育のいま・むかし～」	7月3日(日) ～9月4日(日)	9,066人	江戸時代の寺小屋から現在の教育事情まで、 子供を取り巻く教育や遊びの変化などを展示 紹介。	(ポスター、 パンフレット作成)
江戸時代の小説 ～佐野・勝俣文庫から～	10月2日(日) ～18年1月15日(日)	14,316人	平成5年から始まった国文学研究資料館による 文献資料調査の結果を踏まえ、勝俣文庫に 収められる江戸時代の小説を中心に紹介。	(チラシ作成)
山本玄峰老師	18年3月19日(日) ～5月14日(日)	9,518人	昭和を代表する名僧、龍澤寺の山本玄峰老師の 書画を中心に紹介。 ・山本玄峰老師遺墨	(図録、ポスター、 チラシ作成)

《本町プラザふるさと歴史文学コーナー展示》

- 江戸時代の三島 平成17年 7月28日(木)～8月30日(火)
- 三島の埋蔵文化財 平成17年10月15日(土)～平成18年3月31日(金)

② 教育普及活動

講座名	日程	参加者数	内容	講師
縄文土器づくり教室 (2回連続)	①7月29日(金) ②8月24日(水)	(延べ) 26人	①土練り・成型 ②焼成・古代体験	文化振興課職員 館職員
郷土教室(1回)	8月21日(日)	96人	夏休み紙芝居教室	若林 茂子氏
ふるさと講座(3回)	8月13日(土)	30人	戦争遺跡を訪ねて	土屋 寿山氏
	9月23日(金)祝日 下田街道まつり	21人	下田街道を歩く	鈴木 保氏 館学芸員
	11月26日(土)	45人	「江戸時代の小説～佐野・勝俣文庫から」 展示解説	勝又 基氏
企画展関連講演会	11月26日(土)	47人	「勝俣文庫について」 「江戸時代の小説と地方」	勝又 基氏 大高 洋司氏
	18年 4月1日(土)	127人	「～玄峰・宋淵・宗忠～三老師を語る」	中川球童老師

《平成17年度刊行物のご案内》

- 再版『続三島の昔話』頒布価格400円
ご好評いただきました『続三島の昔話』を再版しました。
- 図録『山本玄峰老師』頒布価格600円
山本玄峰老師の作品を紹介しています。
- 史料集『三島宿本陣家史料集(18)』頒布価格1,400円
三島宿本陣・世古家史料のうち、三島市指定文書及び三島宿町軒図を収録。
※いずれも市立図書館等にて閲覧できます。



▲本陣家史料集

▲『山本玄峰老師』

《次回企画展》

- 「三島ゆかりの芸術家たち」 11/3(金・祝)～H19 1/28(日)
三島市の所蔵する美術工芸品の中から、絵画を中心に
三島ゆかりの芸術家の作品を紹介します。

栗原忠二「月島の月」▶



本町タワービル4階「ふるさと歴史文学コーナー」報告

- 「三島の街なみ～古きを訪ねて～」
- 開催期間 平成18年4月27日(木)～8月9日(水)

「ふるさと歴史文学コーナー」は昨年4月にオープンしたコーナーです。

今回の展示では、昭和5年の北伊豆震災からの復興時に刊行された『三島町震災復興記念写真帖』に基づき、看板建築の建ち並ぶかつての三島の街並みと現在をパネルで紹介しました。併せて当時の商人が使った道具類や昔ながらの遊び道具、教育資料などを紹介しました。また、6月に三島市内の3施設(梅御殿、三嶋曆師の館、丸平商店)が新たに登録文化財となったため、写真パネルを交えて登録文化財について解説しました。



寄贈資料紹介

平成18年1月から7月に、次の方々からご寄贈のご協力をいただきました。ありがとうございました。

秋山澄夫	三島市	棟札ほか	一式
酒井邦造	三島市	三島民報	13点
佐野朗子	三島市	複製三四呂人形	(水辺興談) 1点
		(馬子)	1点
		引揚証明書	1点
		銀杯	1点
清喜代子	三島市	色紙(宋淵筆)	2点
		お盆「母」(宋淵筆)	1点
		葉書	2点
		マクリ「無」	1点
竹澤秀忠	三島市	傘	1点
		手拭	1点
辻真人	三島市	木琴	1点
野秋良子	三島市	三四呂人形(水辺興談)	1点

野口智代	三島市	蓬莱図柄鏡	1点
		松竹梅図柄鏡	1点
三浦商店	三島市	炭火アイロン	1点
八木明	三島市	色紙(大岡博筆)	1点
矢部ゆき江	三島市	写真資料	一括
渡辺サチ子	三島市	御大礼記念章	1点
		支那事変従軍記章	1点
		部隊記章	1点
		勲章	3点
その他	陣笠	1点	十手
		1点	電話機
			1点



▲色紙(宋淵老師筆)



▲木琴(学校教材用)

【平成18年度郷土資料館職員の紹介】

館長 水谷盛彦
 畑中めぐみ、鈴木隆幸、渡邊美幸、政木愛子、佐藤劬

【編集後記】

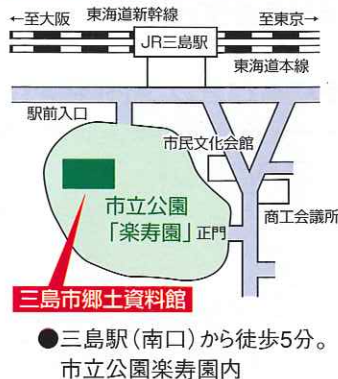
本年度は2名の新たなメンバーを迎え、今まで以上に資料館の健全運営に努力して参りたいと思います。今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。(館長)

4月から郷土資料館へ勤務する事となりましたが、初めての講座(北上歴史探訪)では雨の中で見事に滑って転んでしまいました。これが本当の「幸先の良い滑り出し」でしょうか?!(渡邊)

生粋の三島っ子ですが、三島の歴史・文化について初めて聞くことばかりで毎日が驚きの連続です。まだまだ勉強不足ですが、努力していきますのでよろしく願いいたします。(政木)

利用案内

- 休館日
毎週月曜日
(祝日の時は翌日)
12月27日～1月2日
- 開館時間
午前9時～午後5時
(4/1～10/31)
午前9時～午後4時30分
(11/1～3/31)
- 入館無料
(ただし、楽寿園入園の際に有料)



郷土資料館だより vol.29 No.1(第85号)

発行日 平成18年(2006)10月1日
(年3回発行)

編集 三島市郷土資料館
 〒411-0036
 三島市一番町19-3 楽寿園内
 TEL 055-971-8228
 FAX 055-981-3730

E-mail : kyoudo@city.mishima.shizuoka.jp
 URL : http://www.city.mishima.shizuoka.jp/kyoudo/
 発行 三島市教育委員会